

経済学研究科附属経済研究所 サブ・クラスター研究継続申請書

平成 28 年 3 月 28 日

経済学研究科附属経済研究所長 様

〔申請者；研究代表者〕

所属（専攻）経済学専攻

補職名 教授

氏 名 森 徹

平成 28 年度につき、下記のサブ・クラスター研究を継続したく継続申請を提出します。

1. 研究課題名	名古屋市における大都市制度のあり方に関する研究
2. 研究期間（5カ年度以内）	平成 27 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月
3. 共同研究組織 研究代表者（所員） 共同研究者（所員） 客員研究員	<p>（氏名・所属クラスター・補職名）</p> <p>森徹・経済学系クラスター・経済学研究科教授</p> <p>諏訪一夫・経済学系クラスター・経済学研究科特任教授</p> <p>中山徳良・経済学系クラスター・経済学研究科教授</p> <p>森田雄一・経済学系クラスター・経済学研究科教授</p> <p>赤木博文・名城大学都市情報学部教授</p> <p>三浦哲司・人間文化研究科准教授</p>
4. 平成 28 年度の研究計画	<p>名古屋大都市圏における大都市制度のあり方として、圏域内の市町村全体として、「名古屋大都市特別自治圏」をめざし、当面は、その準備段階として「名古屋大都市圏広域連合」の形成をめざすという平成 27 年度の構想を念頭におきつつ、平成 28 年度には、以下の諸点につき、検討を進める。</p> <p>① 産業集積の有機的関連性から見た名古屋大都市圏の範囲に関する検討</p> <p>② 「名古屋大都市特別自治圏」の財政基盤に関する検討</p> <p>③ 「名古屋大都市圏広域連合」の事務の具体化</p> <p>④ 名古屋市内における域内分権・住民自治拡充の具体的方向性の検討</p> <p>⑤ 名古屋大都市圏における社会的インフラ改修費用の推計</p>

--	--